

# 体を動かして遊ぶの楽しいな

＜プレイルーム・運動遊び＞ 8月31日（木）  
いちご組

プレイルームに行くと子ども達は手押し車や滑り台、ウレタン積み木、段ボール箱積み木、センサリートマット等、自分の好きな遊びを楽しんでいます。好きな遊びを楽しんでいる時は最高の表情が見られ、その様子から楽しさや満足感が伝わってきます。



手作りの手押し車  
手押し車の中にお気に入り  
の玩具を入れ、自分で手  
押し車を押して遊ぶこ  
ろは、手押し車を押す  
感覚や、手押し車を押  
すことで歩く感覚がわ  
かってくると思います。



様々な感覚が楽しめる  
センサリートマット

うつ伏せやお座りの姿勢でスポンジやペットボトルキャップなどを触って楽しんでいます。様々な感覚が楽しめる感覚玩具です。



高ばい・すりばい  
頑張っているよ。

お気に入りの玩具を見つけると、触ってみたいと一生懸命、手を伸ばしておしりをあげて踏ん張っています。



段ボール箱の積み木  
保育者が3個くらい子ども達と  
一緒に遊ぶと、積み木が倒れる  
と、子ども達は「あー」とい  
いながら、積み木を倒すこと  
を楽しんでいます。自分で積み  
木を倒すことで、積み木の  
高さや、積み木の倒れる  
様子など、様々な感覚が  
楽しめると思います。

すべり台

すべり台は子ども達がお気に入りの運動遊びの1つです。はいはいで一生懸命階段を登ったり、滑る時は自分で方向転換をし、うつ伏せの姿勢になったり、お座りして滑ったりして楽しんでいます。

繰り返し遊んでいるうちに、保育者の援助で滑れるようになり、「階段の登り降り・滑る」まで自分で出来る事が増えてきました。



いちご組の子ども達は、行動範囲が広がりどんどん活発になってきました。体を動かして遊んだり、興味のある玩具を見つけると自分から向かっていったりする姿には日々子ども達の成長が感じられます。

これからも全身を使う色々な遊びと一緒に楽しみながら、心地よさや満足感が感じられるようにしていきたいと思います。